

glafit®

glafit株式会社

- 設立は、2017年9月
- 一緒に働く仲間は、15名
- 開発・製造・販売・カスタマーまで一環して手がけるハードモビリティベンチャー

Made In Wakayama

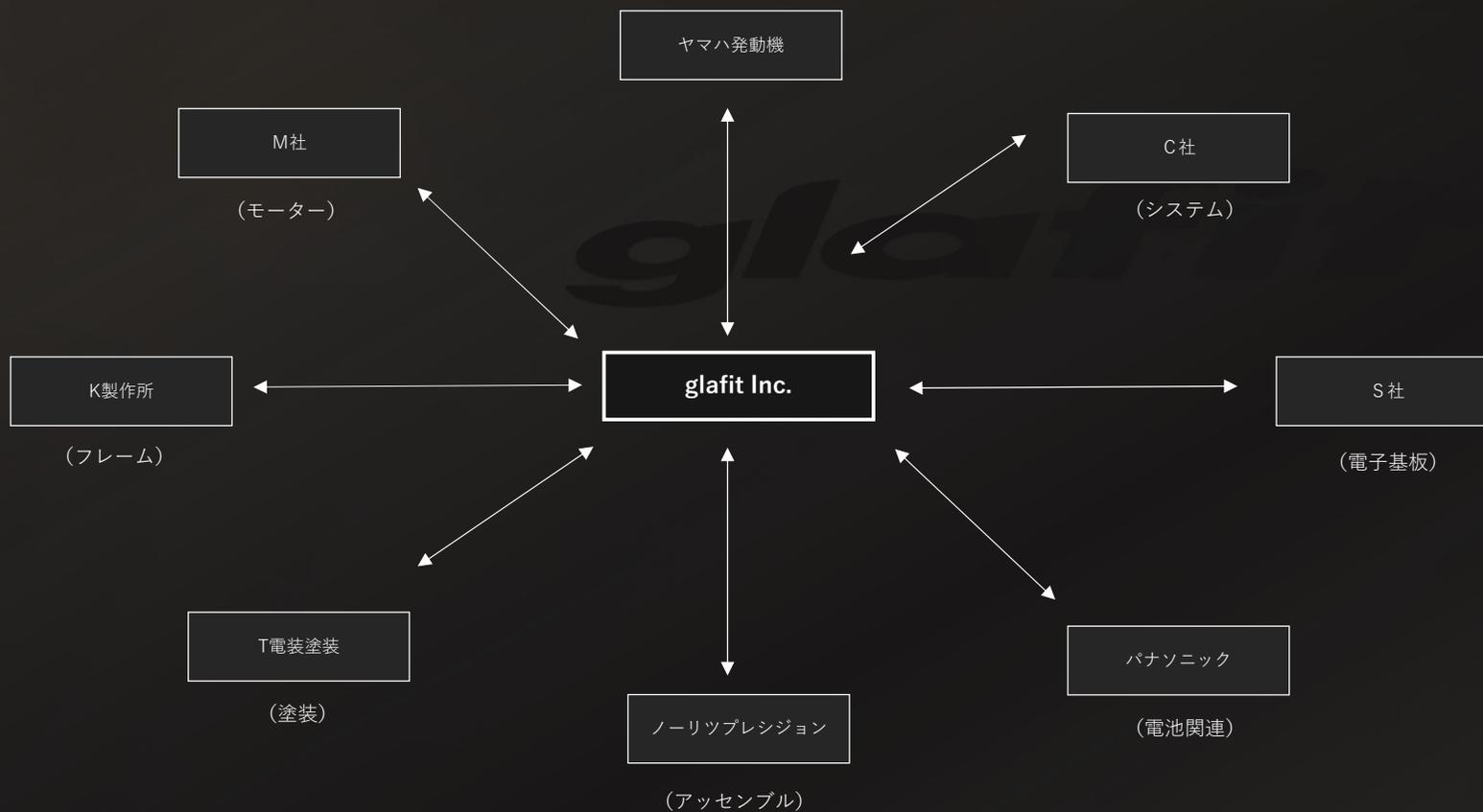
- 主要株主
ヤマハ発動機株式会社、東京センチュリー株式会社、ノーリツプレジジョン株式会社



上記は資本業務提携を結ぶノーリツプレジジョンにて

当社のもものづくり

日本のモノづくりをアップデートするインキュベーションHUB構想



OUR MISSION

glafit®

移動をエンターテイメントに変え、人々の生活を豊かにする

glafit®

企業理念

移動をエンターテインメントに変え、人々の生活をより豊かにする

glafit®

5

移動を、タノシメ!

TESLA MONET Uber に代表される「電動自動車」「自動運転」「シェアリング」世の中の注目テーマ。しかし、電動自転車は高価で皆が買えるモノではなく、自動運転も責任問題や環境整備の難しさから個人ではなく集団輸送が有力視され、実態は公共交通機関と変わらず、シェアリングに至っては自己所有でないがゆえに扱いがぞんざいで資源ゴミ問題に発展している。

世の中の注目テーマに代表される移動が単なる手段となっていく中で、私たちglafitは移動の在り方を再定義したい考え。**自分で所有し、自分で運転する喜びはこの先も消えることのない欲求。**その欲求に応えるように、新しい移動の概念、新しい移動の手段を提供し、新しい街、「エンターテインメントパーク」を作っていきたい。

楽しさあふれるモビリティには確かな市場ニーズ

クラウドファンディング史上初めて連続1億円越えを達成

glafit®



集まっている金額

128,004,810円

目標金額 3,000,000円

4266%

サポーター 1,284人

残り 0日

終了しました

Hybrid Bike GFR-01

調達額 ¥128,004,810

- ・ 自転車+電動アシスト+バイクの3走行モードが可能な電動ハイブリッドバイク
- ・ 価格：138,800円（税抜）
- ・ Designed In Wakayama, Assembled In China
- ・ <https://www.makuake.com/project/glafit/>

X-SCOOTER LOM

調達額 ¥154,983,400~

- ・ 立ち乗り電動バイク
- ・ 価格：136,000円（税抜）
- ・ Designed & Assembled In Wakayama
- ・ <https://www.makuake.com/project/glafit-lom/>



応援購入総額

154,983,400円

目標金額 4,000,000円

3874%

サポーター 1,829人

残り 終了

終了しました

ハイブリッドバイク GFRのご紹介

クラウドファンディングで当時日本最高調達金額の約1.3億円で話題に

glafit⁷

調達額 **128,004,810**円

累計販売 約**5,000**台

クラウドファンディング日本最高記録達成

電動バイク市場シェア1位



- 希望小売価格：180,000円
- 最高速度：30km/h
- 自転車×バイクのハイブリッド
- 航続距離：約25km（街乗り）
- 原動機付自転車
- 重量：約18kg
- 販売先：店舗/EC
- 充電時間：約3.5時間

Note1.2017年以降当社調べによる

ハイブリッドバイク GFRの利用シーン

既存バイクでは想像しない利用方法や既存バイクのリプレイスも

glafit®

8

noasobi_fufu ・ フォローする
エンゼルフォレスト那須白河



アウトドアでも活躍

那須白川、箱根 etc.

- 折り畳みでき、山や川、海へ一緒にお出かけすることが可能に
- 混雑する京都観光などの場合、近くの駐車場に車を止め、GFRをおろし手軽に移動できる

観光客に電動バイク貸します 白浜温泉街

(2019年04月23日 16時10分 更新) 和歌山 紀南



白浜観光協会などで貸し出しが始まった電動バイク

シェアリングでの活用

白浜観光協会、JR西日本 etc.

- 観光地での移動手段としても活躍。時速30kmのためゆっくりと観光できる
- 駅では観光だけでなくちょっとしたビジネスユースにも使われる

ringochan_0626 ・ フォローする



デリバリーでの活用

Uber、ヤマト運輸 etc.

- コロナ渦で注目されたフードデリバリーにも多く利用される
- 配達事業者にも試験的に導入され、トラックに載せ、GFRをおろし狭い路地にもスムーズにアプローチ

enjoy_glafit ・ フォローする



公共機関への導入

岐阜警察署、和歌山県庁 etc.

- 警察での自転車パトロールに代わり、GFRが導入された
- 官公庁での業務移動のためにも活躍中

楽しさあふれるモビリティには確かな市場ニーズ

クラウドファンディング史上初めて連続1億円越えを達成

glafit®



📈 集まっている金額 **Success**

128,004,810円

目標金額 3,000,000円

4266%

👤 サポーター 1,284人

🕒 残り 0日

終了しました

Hybrid Bike GFR-01

調達額 ¥128,004,810

- ・ 自転車+電動アシスト+バイクの3走行モードが可能な電動ハイブリッドバイク
- ・ 価格：138,800円（税抜）
- ・ Designed In Wakayama, Assembled In China
- ・ <https://www.makuake.com/project/glafit/>

X-SCOOTER LOM

調達額 ¥154,983,400~

- ・ 立ち乗り電動バイク
- ・ 価格：136,000円（税抜）
- ・ Designed & Assembled In Wakayama
- ・ <https://www.makuake.com/project/glafit-lom/>



📈 応援購入総額 **Success**

154,983,400円

目標金額 4,000,000円

3874%

👤 サポーター 1,829人

🕒 残り 終了

終了しました

X-SCOOTER LOMのご紹介

日本保安基準を満たした唯一の立ち乗りモビリティ。まさに公道を走れるセグウェイ

glafit¹⁰[®]

調達額 **154,983,400円**

クラウドファンディング史上初2連続1億円越え



保安部品完備

脱着式バッテリー内蔵

指紋認証ロック搭載

ディスクブレーキ搭載

折り畳み機構搭載

■希望小売価格：220,000円

■最高速度：30km/h

■立ち乗り

■航続距離：約25km（街乗り）

■原動機付自転車

■重量：約20kg

■販売先：店頭、EC

■充電時間：約3.5時間

楽しさ満載のモビリティには確かな市場ニーズ

モビリティの可能性を広げていく

glafit®



■ 原付モード
(電動バイク)
アクセルスロットル



■ 自転車モード
(人カモード)
クランクペダル

道路交通法における車両区分等について

車両区分等	歩行者	車両			
		軽車両	原動機付自転車	自動車	
道路交通法の規定 (法第2条)	【みなし歩行者】 ・ 身体障害者用の車いす、歩行補助車等又は小児用の車を通行させている者 等 ※原動機を用いるものについては速度が6km/h以下であること等の基準を満たす必要がある。	自転車、荷車その他人若しくは動物の力により、又は他の車両に牽引され、かつ、レールによらないで運転する車(そり及び牛馬を含む。)であつて、身体障害者用の車いす、歩行補助車等及び小児用の車以外のもの	内閣府令で定める大きさ以下の総排気量又は定格出力を有する原動機を用い、かつ、レール又は架線によらないで運転する車であつて、自転車、身体障害者用の車いす及び歩行補助車等以外のもの	原動機を用い、かつ、レール又は架線によらないで運転する車であつて、原動機付自転車、自転車及び身体障害者用の車いす並びに歩行補助車等以外のもの	
例	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者 車いす(シニアカーを含む。) 手押し車 小児用の車 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車 駆動補助機付自転車(いわゆる電動アシスト自転車) 人力車 馬車 リヤカー 	<ul style="list-style-type: none"> 原動機付自転車 	<ul style="list-style-type: none"> 普通自動車(超小型モビリティを含む。) 自動二輪車 特殊自動車  	
通行区分	歩道 路側帯	車道 路側帯 一部の歩道 (普通自転車のみ)	車道	車道 一部の歩道等 (公道実証実験中の搭乗型移動支援ロボットのみのみ)	車道

新たな発明により法律の壁を突破

glafit®

glafit® が発明した新機構

【機構（イメージ）】



自転車モード:カバーが閉じていて(ナンバープレートが見えない)、
通電しない



バイクモード:カバーが開いていて(=ナンバーが見える)、
通電する

注)これは新機構イメージの為、実際の製品版とはデザインが異なります

10月の革新的事業活動評価委員会（「評価委員会」）

新機構をつけたglafitの電動バイクGFRの電源をOFFにし、

ナンバープレートを覆った時は道路交通法上、

普通自転車として取扱い

モビチェン（モビリティカテゴリーチェンジャー）とは

自転車でもバイクでも走れることを可能にした画期的な概念/装置

- ▶ 道路交通法上、これまで車両区分をまたがって認められたものは皆無。私たちのGFRは規制のサンドボックス制度を活用し、唯一、警察庁、国土交通省、経済産業省、総務省、法務省に認定された（法律の解釈が変更された）車両
- ▶ 法律の解釈の変更を可能にしたモビチェン装置を開発中。モビチェン装置の概念については私たちが特許を保有



道路交通法の高い壁

■自転車モード



■バイクモード



Note1. 現在開発中の「モビチェン」イメージ

道路交通法における車両区分等について

車両区分等	歩行者	車両			
		軽車両	原動機付自転車	自動車	
道路交通法の規定 (法第2条)	【みなし歩行者】 ・ 身体障害者用の車いす、歩行補助車等又は小児用の車を通行させている者 等 ※原動機を用いるものについては速度が6km/h以下であること等の基準を満たす必要がある。	自転車、荷車その他人若しくは動物の力により、又は他の車両に牽引され、かつ、レールによらないで運転する車(そり及び牛馬を含む。)であつて、身体障害者用の車いす、歩行補助車等及び小児用の車以外のもの	内閣府令で定める大きさ以下の総排気量又は定格出力を有する原動機を用い、かつ、レール又は架線によらないで運転する車であつて、自転車、身体障害者用の車いす及び歩行補助車等以外のもの	原動機を用い、かつ、レール又は架線によらないで運転する車であつて、原動機付自転車、自転車及び身体障害者用の車いす並びに歩行補助車等以外のもの	
例	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者 車いす(シニアカーを含む。) 手押し車 小児用の車 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車 駆動補助機付自転車(いわゆる電動アシスト自転車) 人力車 馬車 リヤカー 	<ul style="list-style-type: none"> 原動機付自転車 	<ul style="list-style-type: none"> 普通自動車(超小型モビリティを含む。) 自動二輪車 特殊自動車  	
通行区分	歩道 路側帯	車道 路側帯 一部の歩道 (普通自転車のみ)	車道	車道 一部の歩道等 (公道実証実験中の搭乗型移動支援ロボットのみ)	車道

道路交通法における車両区分等について

車両区分等	歩行者	車両			
		軽車両	原動機付自転車	自動車	
道路交通法の規定 (法第2条)	【みなし歩行者】 ・ 身体障害者用の車いす、歩行補助車等又は小児用の車を通行させている者 等 ※原動機を用いるものについては速度が6km/h以下であること等の基準を満たす必要がある。	自転車、荷車その他人若しくは動物の力により、又は他の車両に牽引され、かつ、レールによらないで運転する車(そり及び牛馬を含む。)であつて、身体障害者用の車いす、歩行補助車等及び小児用の車以外のもの	内閣府令で定める大きさ以下の総排気量又は定格出力を有する原動機を用い、かつ、レール又は架線によらないで運転する車であつて、自転車、身体障害者用の車いす及び歩行補助車等以外のもの	原動機を用い、かつ、レール又は架線によらないで運転する車であつて、原動機付自転車、自転車及び身体障害者用の車いす並びに歩行補助車等以外のもの	
例	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者 車いす(シニアカーを含む。) 手押し車 小児用の車 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車 駆動補助機付自転車(いわゆる電動アシスト自転車) 人力車 馬車 リヤカー 	<ul style="list-style-type: none"> 原動機付自転車 	<ul style="list-style-type: none"> 普通自動車(超小型モビリティを含む。) 自動二輪車 特殊自動車 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <ul style="list-style-type: none"> セグウェイ ウィングレット 立ち乗り電動スクーター(定格出力の大きさによる)  </div>  	
通行区分	歩道 路側帯	車道 路側帯 一部の歩道 (普通自転車のみ)	車道	車道 一部の歩道等 (公道実証実験中の搭乗型移動支援ロボットのみ)	車道

新たなモビリティ市場を切り開く

glafit®

glafit® は**普通自転車**として歩道走行もできる、

電動バイクとして公道（車道）走行もできる

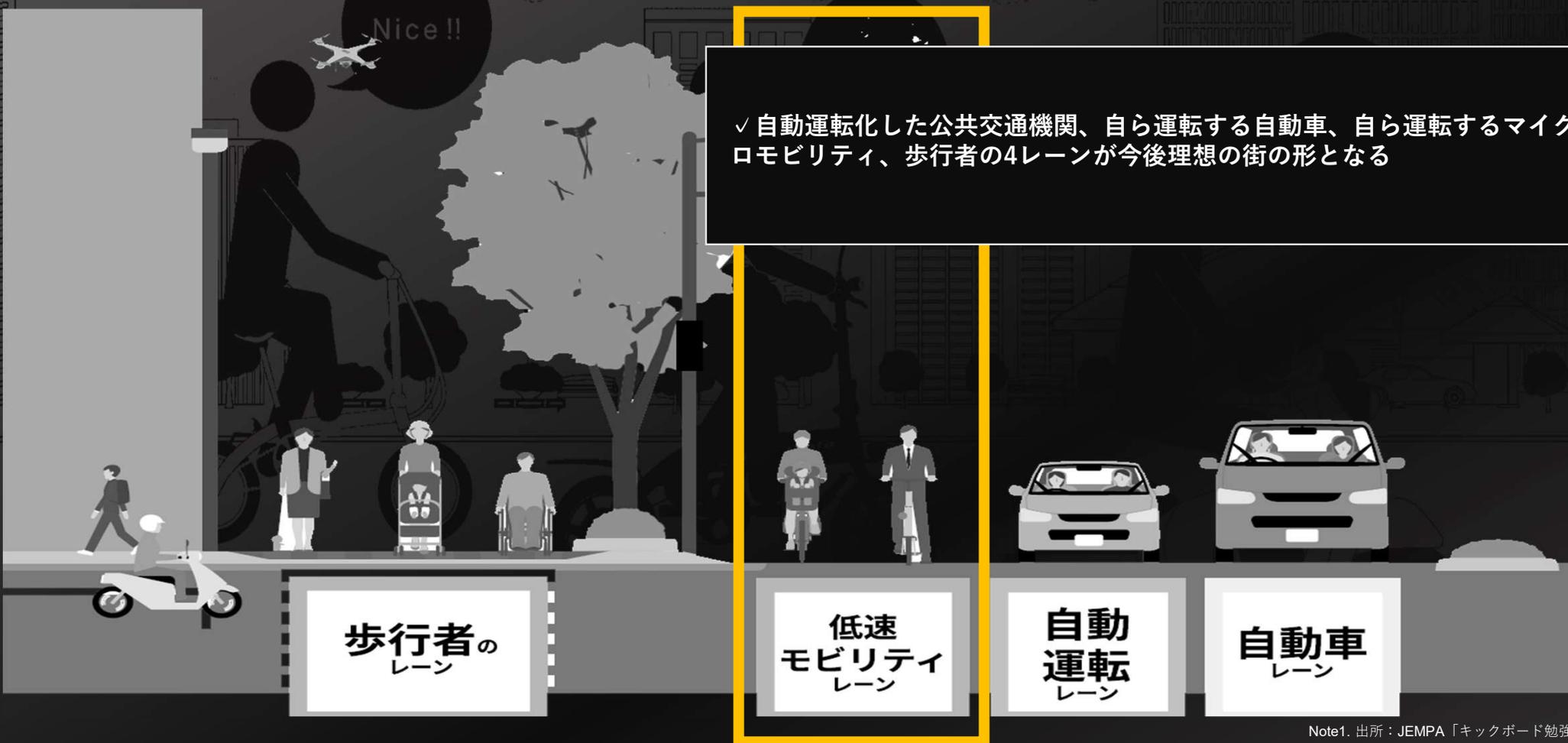
「**ハイブリッドバイク**」という新ジャンルを新たに切り開きました

私たちが描く未来の道路環境

これまで以上にマイクロモビリティを便利に気軽に利用するためにはさらに進んだ環境設備が必要不可欠

glafit® 20

▶最終的には専用レーンを整え、もっと気軽にもっと快適にマイクロモビリティを乗れる世界を作ります



Note1. 出所：JEMPA「キックボード勉強会資料」

経営者のご紹介

ゼロから手探りで商売を立上げ、2018年にヤマハ発動機社と資本業務提携を行うまでに

glafit®

鳴海禎造

1980年生まれ
和歌山出身・和歌山在住
関西外国語大学卒

- 小学生時代より自分でTV工事を行う
- 中学生時代より自分で電話工事を行う
- 高校生時代より個人間取引を利用したアパレルの商売を開始
- 大学生時代より地域情報誌を活用しパソコンの組立販売、車と部品のインターネット販売を開始
- 2003年に個人事業として、カーショップ事業、中古車輸出事業を開始
- 2008年に株式会社FINE TRADING JAPANを設立し、中国進出を開始
2010年には香港&広東省広州市に100%子会社を設立
- 2017年にglafit株式会社設立



glafit[®]

glafit[®]